

[科目名] 知の挑戦 I				[単位数] 4単位	[科目区分] 演習科目		
[担当者] 生田 泰亮					[授業の方法] 演習		
[演習テーマ] 『手足を動かし学ぶ経営経済学』							
[演習内容] 2年・3年の共通の研究課題は(1)伝統的工芸品(こぎん刺し)のマーケティング、(2)地域資源を活用したものづくりへの挑戦、(3)地域の地場産業の強化支援などです。2年次の演習は、みなさんが地域をよく知り、地域のために知恵を絞って考えて行動する、「ものづくり」「マーケティング」「マネジメント」について実践的に学ぶ「基礎学習の期間」だと思ってください。2年次の成果を基礎としつつ、3年次からは後輩となる2年生と活動し、徐々に各自の卒業論文にも取り組んでもらいます。具体的な活動はゼミのSNS等を参照ください。 先輩と後輩との交流会、親睦会なども毎年実施しています。その他、地域のことを知り、考え、学ぶためであれば、ゼミ生による企画、フィールドワーク等の積極的な「提案と行動」は大歓迎です。							
[科目の到達目標] ・経営経済学の知識を活かし、地域をよく知り、地域のために知恵を絞って考えて行動することができる。 ・学んだこと、経験したことをもとに、計画的に協働することができる。							
[ディプロマ・ポリシー(DP)との関係]							
学部				学科			
DP1 ○	DP2 ○	DP3 ○	DP4 ○	DP1 ○	DP2 ○	DP3	
[前提条件] 「自己の探究」を単位取得し、合格していること。							
[学修の課題、評価の方法](テスト、レポート等) 適宜指示する。長期休暇期間にはレポートを課す。学期中の活動を総合的に判断し評価する。							
[教科書等] 適宜指示する。							
[実務経歴] なし							
授業スケジュール							
時期	テーマと内容						
春学期	指定教科書の輪読、プレゼンテーション、商品開発、企画会議、作業 各種伝統工芸、物産展等への調査						
夏季 休暇	伝統工芸を学ぶためのフィールドワーク 卒業論文に向けた課題レポート						
秋学期	商品開発、企画会議、試作品制作、作業						
春季 休暇	伝統工芸を学ぶためのフィールドワーク 卒業論文に向けた課題レポート						